

■通学路安全対策の効果検証結果

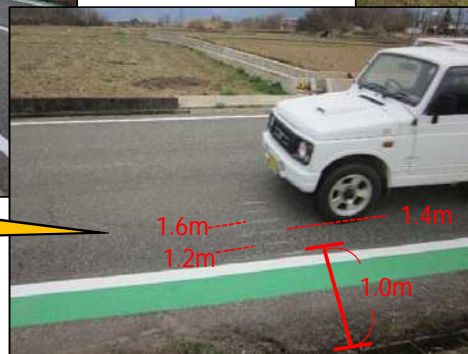
検証事例2

実施箇所 (一)島上条宮久保絵見堂線
 対策内容 通学路へのカラー舗装による、車両走行速度の抑制
 効果測定方法 カラー舗装施工前後で、車両走行速度の変化を計測
 測定日時 対策前 平成28年 1月28日(木) 天候:晴
 対策後 平成28年 3月24日(木) 天候:曇り

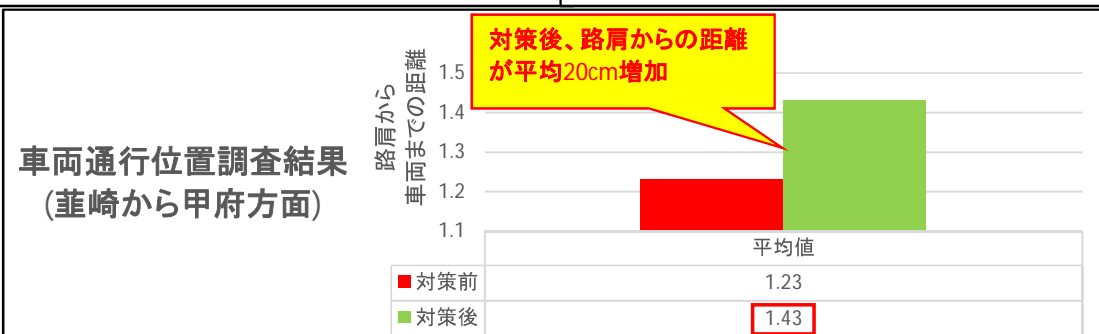
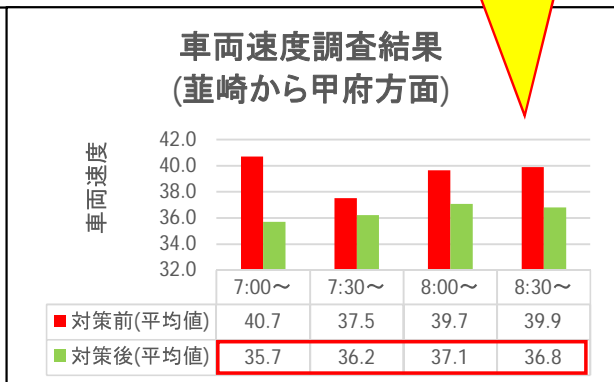
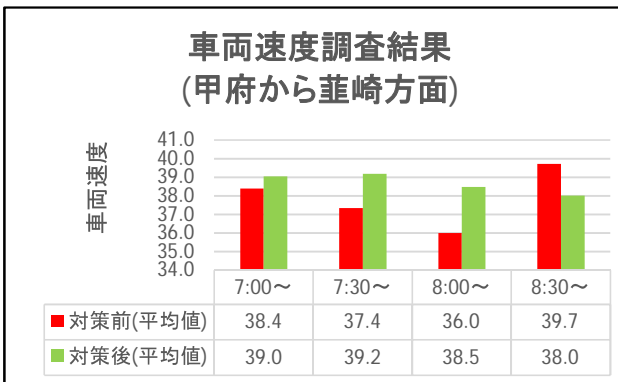


路肩との距離をとり、中心線側に寄る車両の増加

対策実施後



対策後、全ての時間帯で平均速度の減少が見られる



●結果考察

カラー舗装前後の調査結果を考察すると、車両速度は平均3.0km/hの減少、路肩から車両までの距離は平均20cmの増加であった。この距離は、およそタイヤ一輪分の差となり、狭い歩道にとって大きな変化であると言える。以上により歩行者の安全性が高まったことが確認できた。